

2022年沖縄平和行進に参加しての感想

関西地方神戸支部 木村 浩暢

第40回5・15沖縄行進に参加して私は、平和運動を通じて、なぜ労働者は活動や運動し続けるのかを学びました。

沖縄本土復帰50周年は喜ばしいことだとメディアで取り上げられていますが、本土復帰から50年経った今でも、当時の沖縄県民が望んでいなかった問題が多くあります。

基地問題一つを取り上げても、基地があることで雇用が生まれており、基地が無くなれば、その雇用はどう確保するのかといった、簡単に解決できない問題があります。

現時点では、解決方法は誰にもわからないが行動を起こすことで、10年後、20年後にその行動が正しかったのかは考えることができ、間違っていたのなら別の方法を探せば良い。目の前の問題に取り組み続ける事でしか解決方法は見つからないと今回の活動を通して学びました。